

TBS HOLDINGS
第 **96** 期
中間報告書

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日

証券コード 9401



株式会社TBSホールディングス
株式会社TBSテレビ
代表取締役社長

佐々木 卓

株主のみなさまへ

株主のみなさまには平素より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

私どもは2021年度に「TBSグループVISION2030」を掲げ、「中期経営計画2023」を発表しました。幸い、初年度のうちに営業利益目標を達成できしたことから、今年5月、「中期経営計画2023アップデート」を策定し、成長戦略によるさらなる収益の拡大を加速・推進しています。

今期、放送事業では、日曜劇場「マイファミリー」をはじめとしたドラマや、「世界陸上オレゴン」など、さまざまな番組を大勢の方にご覧いただきました。また、「TVer」「Paravi」などでの配信事業も引き続き多くのご支持をいただき、世界配信に特化した新会社「THE SEVEN」も動き出しています。

7月には、舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」が開幕しました。年内のチケットは早々に完売し、観劇されたみなさまへのアンケートでは、95%の方から「もう一度観たい」との高い評価をいただくなど、超ロングラン公演に向けて順調なスタートを切っています。

4月にはWebサイト「TBS NEWS DIG Powered by JNN」をスタート。ネットニュースのスピード感にJNN (Japan News Network) の信頼感を加え、半年で月間PV数が1億6000万を超える成長を続けています。

私どもは正確な放送を継続し、みなさまから「圧倒的な信頼」を寄せていただけるよう、社会的使命を果たす努力を続けてまいります。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

Phase1 ポストコロナを見据えた 成長への種まき 2021-2023

成長戦略による収益拡大を推進しつつ
「VISION2030」へ向けた成長の種をまく



2021

2024

2027

2030

2030年、
放送事業外収益を
全体の60%に

Phase2 育成と成長 2024-2026

Phase1でまいた種を育て
2030への成長基盤を確立
新事業の伸長を実現



2027

Phase3 成長の加速と持続 2027-2030

各成長領域における事業を加速
グループの持続的成長と
「VISION2030」の実現へ



競争戦略

(1) 放送の 価値向上

- 本中計期間、放送の価値向上に取り組む
- 次世代の視聴者獲得、テレビならではの社会価値の再構築
- 制作費の最適配分・マルチユース推進
- 全国系列の強化

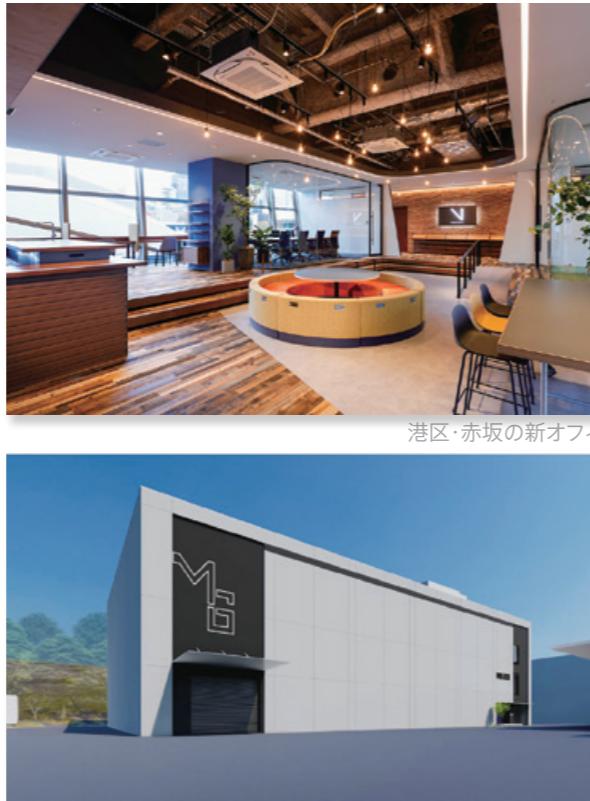
成長戦略

EDGE

Expand Digital
Global Experience

- 「VISION2030」実現に向け、拡張戦略EDGEを具体化
- デジタル・海外・ライブエンタテインメント・ライフスタイル領域の成長を起動する施策を実行

ウェブサイトはこちら



「THE SEVEN(THE Factoryより改称)」は、日本発グローバル市場に向けたハイエンドな映像コンテンツの企画開発・製作を行うとともに、IPを起点にさまざまな海外ビジネス展開を目指して設立した会社です。この趣旨に賛同した実績あるプロデューサーが加入し、また開発の拠点となる新オフィスや、VFXルーム、緑山の新スタジオなどグループを挙げて制作環境を整えてまいりました。

さらに、11月には配信大手Netflix社と戦略的提携契約を締結し、両社の共同開発などを含めた複数の映像作品を世界配信していくことになりました。今後、ハイクオリティな、そしてワクワクする素敵な作品をみなさまに届けてまいりますので、ご期待ください!



TBSのEDGE施策を中心とする新しい取り組みを紹介するポータルサイト「TBS INNOVATION LAND」。特に若い世代にTBSの取り組みを知ってもらうために制作しました。「赤坂エンタテインメント・シティ計画」や「TBSのブランドムービー」などの紹介とともにTBSの最新の取り組みを記事ベースでも掲載しています。

The screenshots show the website's layout, including maps of the entertainment city, video player boxes for '#TBS Innovation' series, and promotional images for various TBS projects.

ドラマEDGE戦略！

10月期のドラマは山崎賢人さん主演の日曜劇場「アトムの童(こ)」、本田翼さん主演の火曜ドラマ「君の花になる」、平野紫耀さん主演の金曜ドラマ「クロサギ」と質の高いラインアップとなっています。地上波や国内配信はもちろん、「アトムの童(こ)」と「君の花になる」は放送後、世界に配信されています。さらに「君の花になる」は、劇中のボーイズグループ「8LOOM」のライブハウスツアーなど、ドラマの展開と合わせて視聴者のみなさまにドラマの世界を体感していただけるリアルイベントも実施。EDGE戦略のグローバルとエクスペリエンスを具現化した作品となっています。



「ラヴィット！」 今日も明るく放送中！

2021年春にスタートした“日本でいちばん明るい朝番組”「ラヴィット！」。各局がワイドショーや情報番組を放送している時間帯に、独自路線で人気を集めています。夏休み期間中には「家族で行きたくなる」をテーマに“おでかけ企画”を連日放送して好評を博すなど、番組開始当初に比べ、若い世代を中心にはほぼすべての年齢層で視聴率が上昇しています。MCの麒麟・川島明さん、田村真子アナウンサーを中心に、これからも日本の朝を明るくしていきます！



新番組で “心搖さぶる時”をお届け！

10月改編のテーマは「人の熱量で“心搖さぶる”」。GP帯では2つの新番組がスタートしました。月曜よる9時は「クレイジージャーニー」。普段見ることのできない世界の様子をジャーニーたちの独自の視点や強いこだわりでお伝えする、ほかでは見られないオンリーワンの番組です。金曜よる8時の「～通しか知らない究極の1日～熱狂!1/365のマニアさん」は、各ジャンルに精通する“マニアさん”たちが1年で一番熱狂する1日に密着する番組です。熱量たっぷりの番組で、みなさまに“心搖さぶる時”をお届けします！



世界陸上 東京開催に向けて

7月に“陸上の本場”アメリカで初開催となった「世界陸上オレゴン」を放送しました。織田裕二さんと中井美穂さんがメインキャスターを務める最後の大会となり、10日間にわたって熱戦をお伝えしました。来年にはハンガリーのブダペスト、さらに、2025年には東京での開催が決まっています。TBSでは1997年のアテネ大会から「世界陸上」を中継していますが、15回目の放送となる東京大会に向けて、アスリートたちの世界最高のパフォーマンスや“人間ドラマ”をお伝えしていきます。



事業・イベント

史上初！名作ゲームが歌舞伎に

2023年春、IHIステージアラウンド東京にて「新作歌舞伎 ファイナルファンタジーX」を上演します。歌舞伎の古典的な手法に巨大スクリーンや客席が360度回転する劇場の最新技術を融合、名作ゲームの世界観を壮大に描いた、いまだかつてない新作歌舞伎が誕生します。

また、7月に開幕した舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」は2か月で総観客数10万人を突破、大きな話題となりました。



新作歌舞伎 ファイナルファンタジーX
© 2001, 2003, 2019 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved. CHARACTER DESIGN: TETSUYA NOMURA
© 2022 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved. LOGO ILLUSTRATION: © 2022 YOSHITAKA AMANO

映画

「待っていては助けられない命がある」 あの医療ドラマがド迫力の劇場版に！

日曜劇場で放送されたドラマ「TOKYO MER～走る緊急救命室～」が映画化。2023年4月28日(金)から全国公開します。本作は「死者を一人も出さないこと」を使命とし、患者の命を救うため自らの危険を顧みず現場に飛び込んでいく、救命医療チームの物語です。

横浜で前代未聞の緊急事態…要請を受け駆けつけたMERの目の前で、何とランドマークタワーが爆発！数千人が逃げ惑う大パニックに…。新設された「YOKOHAMA MER」との連携もままならず、地上70階に取り残された人々に危機が迫る。果たして、すべての命を救うことはできるのか…？



劇場版「TOKYO MER～走る緊急救命室～」

BS-TBS

2022年度下期も“I DO ME.” いどめ！

「報道1930」はウクライナ情勢や旧統一教会の問題など、タイムリーなテーマを的確に捉え、多くの方に視聴されました。7月に放送した「激震・旧統一教会と日本政治 問われる政治との距離感は」は、ギャラクシー賞月間賞を受賞し、YouTube配信でも10月末時点で265万回を超えるなど大きな関心を集めています。

また、今年度は11年ぶりとなる連続ドラマも制作。下期は「帰らないおじさん」と「サワコ～それは、果てなき復讐」が若い視聴者も取り込み、配信も大きく伸びています。レギュラー番組の「吉田類の酒場放浪記」「町中華で飲ろうぜ」「ヒロシのぼっちキャンプ」など多数の人気コンテンツと併せて、既存の視聴者を大切にしつつ、視聴者拡大路線を進めてまいります。



TBSラジオ FM 90.5 + AM 954

「TBS Podcast」オープン！

この秋の改編では新たに9つの番組がスタート。プロのアナウンス技術で朗読する番組や、人気ポッドキャスターをパーソナリティに迎えた番組などチャレンジングなラインアップとなっています。

加えてこの秋にはレギュラー番組のイベントも開催しました。9月21日には平日午後1時から放送中の「たまむすび」放送開始10周年記念イベント「たまむすびin武道館～10年の実り大収穫祭！～」を、10月5日にはPodcast番組「ジェーン・スーと堀井美香の『OVER THE SUN』」配信100回目の記念イベントを開催しました。いずれも当日のご来場、オリジナルグッズ販売、オンライン配信、すべてにおいてご好評をいただきました。また、TBSラジオが配信するPodcast番組をまとめた「TBS Podcast」サイトを10月1日にオープンしました。今後もラジオ放送、イベント展開、グッズ販売、音声配信そのすべてにおいてチャレンジし続けていきます。

TBS Podcast

PLAZA、オリジナル雑貨を初の本格展開

スタイリングライフ グループで雑貨小売業のプラザスタイルは7月、オリジナル雑貨シリーズ「PLAZA ベーシックス」を発売。「PLAZA」が持つブランド力を活かし、特に高い認知度がある20~40代の女性を中心として幅広い層にアピールし、大きな反響をいただいている。



キーワードは、“UN-NECESSARY NECESSITIES(=不必要な、必需品)”。日常で好きなものに出会って、衝動買いをしたり、コレクションをしたり。そんなわくわく感やときめきを「大切な必需品」と考えるPLAZAが、オリジナルアイテムを提案。



7月発売の第1弾では、PLAZAのストアロゴをあしらったショッピングバッグやステーショナリーを中心に高い反応。



10月には第2弾。
自分らしさや“好き”を詰め込める「ポーチの中身」に着目。
バッグやポーチに入れて持ち歩いてほしいという思いから、
“プリーズ テイク ミー!”というテーマで巾着やケア用品等を展開。

赤坂Bizタワーエリア

今年で竣工14年となった赤坂Bizタワーでは、ほかの新築ビルに負けない充実した設備を導入し、オフィスで働く方々や来館されるすべてのみなさまにご満足いただけるよう、さらなるサービス向上を目指して日々努力しています。また、省電力に向けた施策を積極的に進めるとともに、RE100やESG、SDGsへの取り組みとして、来春、グリーン電力導入を決定し、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて貢献します。

一方で「あらゆる世界を揺さぶる、エンターテインメントの街へ。Shake the World. AKASAKA」をエリアコンセプトに、舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」の開幕にあわせてBizタワー商業エリアを大きく改装しました。ハリー・ポッターの世界観を創り上げ、多くの方から高い評価をいただいています。また、赤坂Bizタワー・サカス広場を中心としたイベントを積極的に仕掛けていくことで、赤坂という街をエンタテインメントの発信源としてさらに発展させることを目指します。



当社は株主のみなさまの日ごろのご支援にお応えするとともに、より多くの株主様に長期に当社株式を保有いただくことを目的として株主優待制度を実施しています。

2022年度の優待内容

100株以上保有の株主様【全員】

「新人アナウンサー写真入り
QUOカード(特製)」

額面1,000円(1枚)を進呈



New 500株以上を3年以上保有の株主様【全員】

「PLAZAショッピングカード(特製)」

額面2,000円(1枚)を進呈



1,000株以上保有の株主様【抽選】

- 映画「TOKYO MER～走る緊急救命室～」
- 舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」
等に抽選でご招待

2023年度はより魅力的な株主優待を準備中です!
内容は、当社ウェブサイト

<https://www.tbsholdings.co.jp/ir/stakeholders/benefits.html>



にて、12月中に更新の予定です。

世界の平和と相互理解促進をテーマにイベントを実施

春のSDGsウィークに合わせて、赤坂サカス広場とその周辺で親子向けのイベント「世界を笑顔にする広場」を実施しました。テーマはSDGsの目標にもある“平和”。連日報じられるウクライナ紛争、コロナ禍で減った外国との交流…そんな中で、子どもたちに世界のさまざまな文化や習慣を知って、理解してもらいたいという思いから企画しました。赤坂小学校のみなさんが平和への思いを込めて作った“ピースフラッグ”が飾られた会場では、NGOセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンによる写真展＆ワークショップ「紛争下に生きる子どもたち」や、取材をした記者が自ら描いた「こども兵士」の紙芝居など“平和”を正面から扱った企画のほか、「世界くらべてみたら」「東大王」など人気番組と楽しく世界について学べるコンテンツも展開。3日間でお子さまを中心とした体験者数がのべ1万3000人超と、大変好評をいただきました。



マテリアリティ・TCFD開示・カーボンニュートラルを記載 「TBSグループ統合報告書2022」を公開しました

昨年に続く第2号となる「TBSグループ統合報告書2022」を8月31日に公開しました。

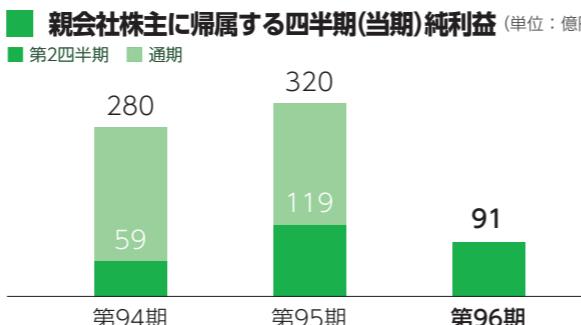
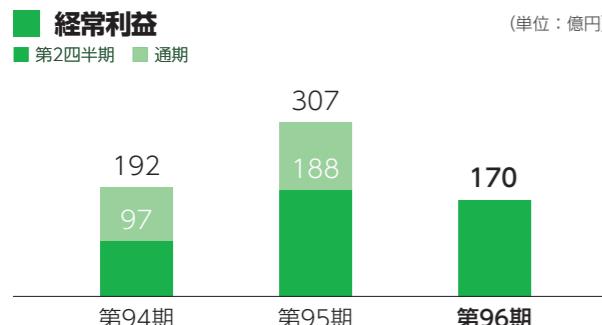
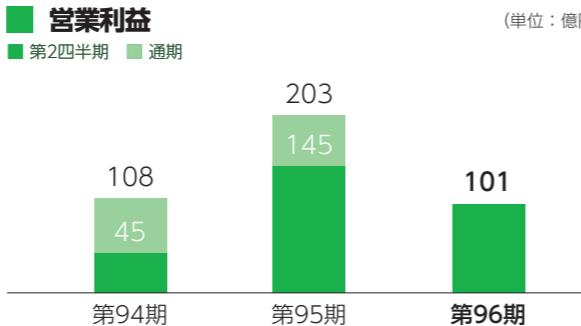
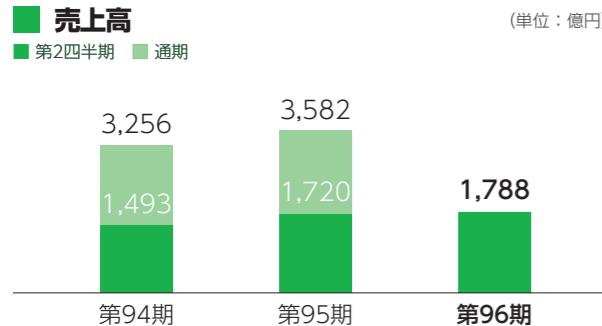
<https://www.tbsholdings.co.jp/ir/report/>

TBSの価値向上への取り組みを株主のみなさまにご理解いただくための統合報告書。その最新号では長期ビジョン「VISION2030」達成に向けて新たに抽出・特定した「マテリアリティ(重要課題)」の詳細や、地球規模での対策が必要な気候変動に対するTBSのシナリオ分析や対応を盛り込んだ「TCFDに基づく開示」、そして「カーボンニュートラルに向けた目標」の設定について記載しています。

当社社長佐々木がTBSの存在理由や目指す将来の姿、そしてさまざまな課題を語る「トップメッセージ」、「中期経営計画2023の進捗」やガバナンス改革の進捗など、TBSグループの全体像を網羅的・体系的にご理解いただくことを目指し編集しました。

株主のみなさま方におかれましては、是非一度ご覧いただきますようお願いいたします。





POINT

●売上高

「メディア・コンテンツ事業」は、中核の㈱TBSテレビの放送収入が減収となった一方、配信広告収入や事業収入が増収となり、セグメント全体では前年同期比2.5%の増収でした。「ライフスタイル事業」は、雑貨小売販売事業において、自選要請解除による人流回復等により、10.6%の増収。「不動産・その他事業」は3.7%の増収で、全体では3.9%の増収でした。

●営業利益

「メディア・コンテンツ事業」は前年同期比51.3%の減益、「ライフスタイル事業」は14.2%の増益、「不動産・その他事業」は4.3%の減益で、全体では30.7%の減益でした。

●経常利益

前年同期比9.5%の減益でした。

●親会社株主に帰属する四半期純利益

前年同期比23.4%の減益でした。

会社の概要

(2022年9月30日現在)

創立 1951年5月10日 (設立登記5月17日)
商号 株式会社TBSホールディングス
英文表示 TBS HOLDINGS, INC
本社 東京都港区赤坂五丁目3番6号
資本金 54,986,892,896円
事業内容 認定放送持株会社
傘下子会社およびグループの経営管理、不動産事業

取締役・監査役

(2022年9月30日現在)

取締役会長 武田信二 取締役 八木洋介
代表取締役社長 佐々木卓 取締役 春田真
代表取締役 河合俊明 常勤監査役 西野智彦
取締役 菅井龍夫 常勤監査役 市川哲也
取締役 渡辺正一 監査役 北山禎介
取締役 芭木雅哉 監査役 藤本美枝
取締役 柏木斉 監査役 竹原相光
(注1) 取締役のうち、柏木斉、八木洋介、春田真の3氏は社外取締役であります。
(注2) 監査役のうち、北山禎介、藤本美枝、竹原相光の3氏は社外監査役であります。

株式の状況

(2022年9月30日現在)

発行可能株式総数 400,000,000株
発行済株式の総数 171,591,065株
株主数 14,472名

大株主およびその持株数 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	15,942,300	9.44
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)	9,310,500	5.51
株式会社MBSメディアホールディングス	8,848,100	5.24
三井不動産株式会社	5,713,728	3.38
株式会社NTTドコモ	5,713,000	3.38
日本生命保険相互会社	5,006,235	2.96
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	4,755,542	2.81
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,714,600	2.79
三井物産株式会社	4,288,000	2.54
株式会社ビックカメラ	4,190,000	2.48

(注1) 持株比率は、自己株式2,803,227株を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

(注2) 当第2四半期連結累計期間末の外国人等の議決権に占める放送法上の割合は、15.83%であります。

(注3) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)の持株数9,310,500株は、株式会社電通が保有する当社株式を退職給付信託に拠出したものであります。

■ 株主メモ

事 業 年 度 每年4月1日から翌年3月31日まで

**期末配当金受領株主
確 定 日** 3月31日

**中間配当金受領株主
確 定 日** 9月30日

定時株主総会 每年6月

外国人等の株主名簿への記載又は記録の制限
放送法の規定にもとづき、当社定款には次の規定があります。

定款第10条 当会社は、次の各号に掲げる者（以下、「外国人等」という）のうち第1号から第3号までに掲げる者により直接に占められる議決権の割合とこれらの者により第4号に掲げる者を通じて間接に占められる議決権の割合として総務省令で定める割合とを合計した割合が当会社の議決権の5分の1以上を占めることとなるときは、放送法の規定に従い、外国人等の取得した株式について、株主名簿に記載又は記録することを拒むことができる。

- 1.日本の国籍を有しない人
- 2.外国政府又はその代表者
- 3.外国の法人又は団体
- 4.前3号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人又は団体

**株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関**

三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒183-0044
東京都府中市日鋼町1-1
TEL. 0120-232-711 (通話料無料)

同 郵 送 先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
新東京郵便局 私書箱第29号

上場金融商品取引所

東京証券取引所 プライム市場

**単元未満株式の買取
1単元の株式数
貢取・貢増手数料**

100株
無料

公 告 の 方 法

東京都において発行する毎日新聞に掲載する。

**インター ネット
ホーメ ページ**

<https://www.tbsholdings.co.jp/>

【株式に関するお手続きについて】

○ 証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<input type="checkbox"/> 郵送物等の 発送と返戻に関するご照会 <input type="checkbox"/> 支払期間経過後の 配当金に関するご照会 <input type="checkbox"/> 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 TEL. 0120-232-711 (通話料無料)
<input type="checkbox"/> 上記以外のお手続き、ご照会等		口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

○ 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<input type="checkbox"/> 特別口座から一般口座への振替請求 <input type="checkbox"/> 単元未満株式の買取・貢増請求 <input type="checkbox"/> 住所・氏名等のご変更 <input type="checkbox"/> 特別口座の残高照会 <input type="checkbox"/> 配当金の受領方法の指定 (*)	特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 TEL. 0120-232-711 (通話料無料)
<input type="checkbox"/> 郵送物等の 発送と返戻に関するご照会 <input type="checkbox"/> 支払期間経過後の 配当金に関するご照会 <input type="checkbox"/> 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管 理 人	

(*): 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式をお選びいただけません。

【ご注意】

1. 株主様の住所変更、買取・貢増請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いでございませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店においてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

～ 少額投資非課税口座（NISA口座）における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座で所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。

ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

**TBS
HOLDINGS**

株式会社 TBSホールディングス

〒107-8006 東京都港区赤坂五丁目3番6号
TEL.03-3746-1111 (代表)

